

2月13日(日)

—— 潰瘍学会会場 (南館4F「扇」) ——

9:00~9:40

## 一般演題 2

### 消化管粘膜炎症

司会：奥村 利勝 (旭川医科大学内科学講座病態代謝・消化器・血液腫瘍制御内科学分野)

田嶋 公人 (城西国際大学薬学部)

#### OS2-1 デキストラン硫酸ナトリウムによる炎症後過敏性症候群モデルマウスにおける免疫細胞の動態解析

##### — マスト細胞の関与 —

城西国際大学薬学部薬理学研究室

中野 結菜、田嶋 公人、糸井 直樹、道宗 優也、齋藤 栄樹、堀江 俊治

#### OS2-2 ビタミンE摂取不足ラットにおけるストレス惹起胃粘膜傷害増悪化への炎症の亢進の関与

<sup>1)</sup> 藤田医科大学医学部化学、<sup>2)</sup> 藤田医科大学ばんだね病院消化器内科、

<sup>3)</sup> 大名古屋ビルセントラルクリニック

八代 耕児<sup>1)</sup>、太田 好次<sup>1)</sup>、小林 隆<sup>2)</sup>、芳野 純治<sup>3)</sup>

#### OS2-3 Brain orexinのleaky gut改善作用と敗血症死阻止作用

<sup>1)</sup> 旭川医科大学医学部医学科内科学講座消化器・血液腫瘍制御内科学分野、

<sup>2)</sup> 旭川医科大学医学部医学科地域医療教育学講座

五十嵐 将<sup>1)</sup>、野津 司<sup>2)</sup>、石王 応知<sup>1)</sup>、船山 拓也<sup>1)</sup>、鷲見 千紘<sup>1)</sup>、齋藤 豪志<sup>1)</sup>、山本 昌代<sup>1)</sup>、

畑山 真弓<sup>1)</sup>、土岐 康通<sup>1)</sup>、進藤 基博<sup>1)</sup>、田邊 裕貴<sup>1)</sup>、奥村 利勝<sup>1)</sup>

#### OS2-4 rs2294008置換細胞を用いた前立腺幹細胞抗原(PSCA)の遺伝子発現解析

<sup>1)</sup> 横浜薬科大学薬学部漢方薬学科、<sup>2)</sup> 東海大学医学部医学科

高橋 哲史<sup>1)</sup>、鈴木 秀和<sup>2)</sup>

9:40~10:30

## 緊急特別セッション

### 温度感受性TRPチャンネルと消化管疾患

司会：鈴木 秀和 (東海大学医学部内科学系消化器内科学)

加藤 伸一 (京都薬科大学病態薬科学系薬物治療学分野)

特別講演：加藤 伸一 (京都薬科大学病態薬科学系薬物治療学分野)

#### 特別講演 インドメタシン誘起マウス小腸傷害に対するTRPM8活性の保護的役割

<sup>1)</sup> 京都薬科大学病態薬科学系薬物治療学分野、<sup>2)</sup> 立命館大学薬学部病態薬理学研究室

加藤 伸一<sup>1)</sup>、Foad Aliaa<sup>1)</sup>、天ヶ瀬 紀久子<sup>1,2)</sup>、安田 浩之<sup>1)</sup>、松本 健次郎<sup>1)</sup>

#### SS-1 過敏性腸症候群モデルラットの大腸組織における冷感感受性TRPM8発現知覚神経細胞の増加と内臓痛覚過敏反応

城西国際大学薬学部薬理学研究室

中村 悠、田嶋 公人、堀江 俊治

#### SS-2 炎症後過敏性腸症候群モデルマウスの結腸組織における一次知覚神経線維とマスト細胞の近接

城西国際大学薬学部薬理学研究室

高石 将大、田嶋 公人、堀江 俊治

---

**SS-3** 逆流性食道炎モデルおよび非びらん性胃食道逆流症モデルラットの下部食道粘膜層及び筋層における熱感受性TRPV1チャンネル発現神経の増加  
城西国際大学薬学部薬理学研究室  
宮下 佑真、田嶋 公人、堀江 俊治

---

**10:40~11:00** **第48回(2021年)日本潰瘍学会学会賞受賞講演**  
**粘膜サイトカイン発現を応用した潰瘍性大腸炎の病態制御**  
司会：穂苅 量太（防衛医科大学校内科学（消化器））  
演者：内山 和彦（京都府立医科大学消化器内科学教室）

---

**11:00~12:00** **第49回(2022年)日本潰瘍学会学術奨励賞候補セッション**  
司会：内藤 裕二（京都府立医科大学大学院医学研究科生体免疫栄養学）  
中島 典子（日本大学医学部消化器肝臓内科）

---

**ES-1** 食道潰瘍治癒及び癒痕狭窄に対するNLRP3インフラマソームを介したピルフェニドンの効果  
大阪市立大学大学院医学研究科消化器内科学  
平野 慎二、東森 啓、永見 康明、灘谷 祐二、大谷 恒史、渡邊 俊雄、藤原 靖弘

**ES-2** 麻酔下ラットにおける温度感受性TRPA1チャンネル活性化薬アリルイソチオシアネートによる胃粘膜血流の増大反応  
—カルシトニン遺伝子関連ペプチドとアドレノメデュリンの役割—  
<sup>1)</sup> 城西国際大学薬学部薬理学研究室、<sup>2)</sup> 千葉大学医学部附属病院和漢診療科  
藤井 瑤子<sup>1)</sup>、田嶋 公人<sup>1)</sup>、大橋 範之<sup>2)</sup>、溝口 淑子<sup>1)</sup>、並木 隆雄<sup>2)</sup>、堀江 俊治<sup>1)</sup>

**ES-3** NSAIDs起因性小腸粘膜傷害に対するアセトアミノフェンの作用メカニズムの検討  
<sup>1)</sup> ライオン株式会社研究開発本部薬品研究所、<sup>2)</sup> ライオン株式会社研究開発本部先進科学研究所  
関 桂子<sup>1)</sup>、木村 龍人<sup>1)</sup>、北原 美優<sup>1)</sup>、小林 政義<sup>1)</sup>、増田 遼馬<sup>2)</sup>、佐藤 惇志<sup>2)</sup>

**ES-4** 寛解期潰瘍性大腸炎患者のその再燃に寄与する腸内細菌叢の検討  
<sup>1)</sup> 京都府立医科大学大学院医学研究科消化器内科学、  
<sup>2)</sup> 京都府立医科大学大学院医学研究科生体免疫栄養学講座  
北江 博晃<sup>1)</sup>、高木 智久<sup>1)</sup>、梶原 真理子<sup>1)</sup>、東 祐佳<sup>1)</sup>、内山 和彦<sup>1)</sup>、内藤 裕二<sup>2)</sup>

**ES-5** 内臓脂肪と骨格筋肉量の変化からみたクローン病術後長期経過の検討  
旭川医科大学内科学講座病態代謝・消化器・血液腫瘍制御内科学分野  
安藤 勝祥、藤谷 幹浩、奥村 利勝

**ES-6** 早期胃癌の内視鏡的粘膜下層剥離術後の後出血におけるボノプラザンとPPIの比較：多施設プロペンシティスコアマッチング解析  
東京医科大学消化器内視鏡学分野  
新倉 量太、永田 尚義、岩田 英里、濱田 麻梨子、河合 優佑、杉本 光繁、河合 隆

---

**12:10~13:00** **ランチョンセミナー 2**  
**恩師の研究からあらためて特発性消化性潰瘍を考える**  
司会：岩切 勝彦（日本医科大学消化器内科学）  
演者：藤原 靖弘（大阪市立大学消化器内科学）  
共催：大塚製薬株式会社

---

---

13：10～14：50

## シンポジウム 2

### 超高齢社会・ピロリ陰性時代における上部消化管の潰瘍・出血病態の現状と課題

司会：飯島 克則（秋田大学消化器内科）

片岡 洋望（名古屋市立大学消化器・代謝内科学）

基調講演：飯島 克則（秋田大学消化器内科）

#### 基調講演 上部消化管出血に関する新しい知見—東北地方の多施設共同研究の成績から—

秋田大学消化器内科

飯島 克則

#### S2-1 当院での高齢者におけるPPI・P-CAB抵抗性GERDの亜分類比率、特徴の検討

大阪市立大学大学院医学研究科消化器内科学

田中 史生、藤原 靖弘

#### S2-2 当院における消化性潰瘍・出血性病変の現状

<sup>1)</sup> J A北海道厚生連旭川厚生病院消化器科、

<sup>2)</sup> 旭川医科大学内科学講座病態代謝・消化器・血液腫瘍制御内科学分野

田中 一之<sup>1)</sup>、飯田 敏史<sup>1)</sup>、林 龍之介<sup>1)</sup>、佐藤 智信<sup>1)</sup>、後藤 充<sup>1)</sup>、田邊 裕貴<sup>2)</sup>、奥村 利勝<sup>2)</sup>

#### S2-3 *Helicobacter pylori* 除菌後胃・十二指腸潰瘍の検討

愛知医科大学病院消化器内科

杉山 智哉、海老 正秀、山口 純治、舟木 康、小笠原 尚高、佐々木 誠人、春日井 邦夫

#### S2-4 低用量アスピリンによる上部消化管出血の現状についての検討

名古屋市立大学大学院医学研究科消化器代謝内科

久保田 英嗣、西江 裕忠、片野 敬仁、尾関 啓司、谷田 諭史、片岡 洋望

#### S2-5 十二指腸球後部潰瘍の内視鏡治療後の予後—多施設共同後方視的研究—

秋田大学消化器内科

松橋 保、福田 翔、飯島 克則

#### S2-6 吐下血を主訴とする胃・十二指腸潰瘍の小腸大腸粘膜傷害の検討

兵庫医科大学消化器内科学

田村 彰朗、大島 忠之、富田 寿彦、福井 広一、三輪 洋人

---

15：00～15：50

## アフタヌーンセミナー 2

### GERDに対するテーラーメイド治療

司会：片岡 洋望（名古屋市立大学大学院医学研究科消化器・代謝内科学）

演者：竹内 利寿（大阪医科薬科大学病院消化器内視鏡センター）

共催：アストラゼネカ株式会社

---

16:00~16:50 **一般演題 3**

**薬剤性粘膜傷害**

司会：佐藤 宏（同志社女子大学薬学部病態生理学研究室）

天ヶ瀬 紀久子（立命館大学薬学部病態薬理）

**OS3-1 インドメタシンによるマウス胃幽門前庭部潰瘍の形成に及ぼす拘束ストレスの影響：胃排出抑制作用の関与について**

同志社女子大学薬学部病態生理学研究室

佐藤 宏、漆谷 徹郎

**OS3-2 アセトアミノフェンによるNSAIDs起因性小腸傷害の抑制と細菌叢の関係性解明**

<sup>1)</sup> ライオン株式会社研究開発本部先進解析科学研究所、

<sup>2)</sup> ライオン株式会社研究開発本部薬品研究所

會田 悠人<sup>1)</sup>、山 和馬<sup>1)</sup>、関 桂子<sup>2)</sup>、木村 龍人<sup>2)</sup>、北原 美優<sup>2)</sup>

**OS3-3 5FU投与による腸内細菌叢の変化と下痢との関連**

<sup>1)</sup> 大阪医科薬科大学消化器内科、<sup>2)</sup> みどりヶ丘病院内科、<sup>3)</sup> ビオフェルミン製薬

川崎 裕香<sup>1,2)</sup>、柿本 一城<sup>1)</sup>、田中 泰吉<sup>1)</sup>、木下 直彦<sup>1)</sup>、小柴 良司<sup>1)</sup>、平田 有基<sup>1)</sup>、山口 敏史<sup>1)</sup>、  
太田 和寛<sup>1)</sup>、寺澤 哲史<sup>1)</sup>、宮崎 孝子<sup>1)</sup>、後藤 昌弘<sup>1)</sup>、田中 良紀<sup>3)</sup>、大野 裕史<sup>3)</sup>、中島 淳二<sup>3)</sup>、  
中村 志郎<sup>1)</sup>、樋口 和秀<sup>1)</sup>

**OS3-4 グルタミン酸の5-フルオロウラシル誘起腸炎に対する保護作用**

<sup>1)</sup> 立命館大学薬学部病態薬理、<sup>2)</sup> 京都府立医科大学病態分子薬理、<sup>3)</sup> 京都薬科大学薬物治療

天ヶ瀬 紀久子<sup>1)</sup>、上南 静佳<sup>1)</sup>、岩田 和実<sup>2)</sup>、加藤 伸一<sup>3)</sup>

**OS3-5 抗がん薬白金製剤誘発悪心嘔吐モデルマウスにおけるパイカ行動に対する制吐薬の薬効評価**

城西国際大学薬学部薬理学研究室

佐藤 結梨、田嶋 公人、北川 礼代、柴田 満咲、大川 絵美、堀江 俊治

---

17:00~17:10 **学会賞表彰式、閉会の辞**